

報道機関 各位

資料提供 令和2年1月30日
秋田空港管理事務所 総務班
担当者 副主幹 佐々木 淳
主 査 渡 邊 敦
TEL 018-886-3362
美の国あきたネット掲載 (有) ・ 無

令和元年（暦年）の秋田空港利用状況について

令和元年（暦年）の秋田空港の利用者数は、1,359,638人（搭乗率69.7%）で前年より41,106人増加し、前年比103.1%であった。国内線利用者数が130万人を上回ったのは、平成30年から2年連続である。

なお、チャーター便は、国内外合わせて122便、利用者数12,346人（搭乗率60.4%）であった。

1 路線別の動向

①東京羽田線

利用者数は、905,937人（搭乗率73.2%）で前年より15,286人増加し、前年比101.7%であった。使用機材の一部大型化や、天候不良による欠航が少なかったことなどにより、前年を上回った。

②名古屋中部線

利用者数は、76,268人（搭乗率71.1%）で前年より3,429人増加し、前年比104.7%であった。天候不良による欠航が少なかったことなどにより、前年を上回った。

③札幌千歳線

利用者数は、123,961人（搭乗率57.1%）で前年より9,254人増加し、前年比108.1%であった。天候不良による欠航が少なかったこと、個人や団体の旅行利用が年間を通して動きが良かったことなどにより、前年を上回った。

④大阪伊丹線

利用者数は、241,126人（搭乗率65.5%）で前年より19,136人増加し、前年比108.6%であった。天候不良による欠航が少なかったこと、個人旅行利用が順調に推移したことなどにより、前年を上回った。

2 貨物の動向

貨物の取扱数量は、入荷数量が694.6t、出荷数量が657.0t、合計で1,351.5tであった。入荷数量が121.2t減少、出荷数量が52.6t増加し、合計で68.6t減少した。入荷の主な品目は、精密機器や工業部品等で、出荷の主な品目は山菜や弁当等の食品類及び工業用部品ほかであった。

3 チャーター便の動向

チャーター便は、秋田ー台北間の国際定期チャーター便が62便、秋田ー台北間ほかの国際チャーター便が49便、山口宇部ー秋田ほかの国内チャーター便が11便の合わせて122便であった。

利用者数は、国際定期チャーター便が4,051人（搭乗率39.6%）、国際チャーター便が7,790人（搭乗率85.1%）、国内チャーター便が505人（搭乗率47.4%）、合わせて12,346人（搭乗率60.4%）であった。

令和元年（暦年）の秋田空港利用状況

1 利用者数状況

(単位：便、人)

路線名	令和元年						平成30年						利用者数増減	利用者数対前年同月比
	運航回数				利用者数	搭乗率	運航回数				利用者数	搭乗率		
	予定	実績	欠航数	欠航率			予定	実績	欠航数	欠航率				
東京羽田線(ANA)	3,650	3,617	33	0.9%	566,484	74.5%	3,650	3,581	69	1.9%	558,834	71.1%	7,650	101.4%
東京羽田線(JAL)	2,920	2,895	25	0.9%	339,453	71.1%	2,920	2,869	51	1.7%	331,817	70.1%	7,636	102.3%
東京羽田線(計)	6,570	6,512	58	0.9%	905,937	73.2%	6,570	6,450	120	1.8%	890,651	70.7%	15,286	101.7%
名古屋中部線(ANA)	1,460	1,444	16	1.1%	76,268	71.1%	1,460	1,425	35	2.4%	72,839	69.1%	3,429	104.7%
札幌千歳線(ANA)	1,460	1,451	9	0.6%	63,547	59.1%	1,460	1,429	31	2.1%	59,555	56.3%	3,992	106.7%
札幌千歳線(JAL)	1,460	1,440	20	1.4%	60,414	55.2%	1,460	1,407	53	3.6%	55,152	51.5%	5,262	109.5%
札幌千歳線(計)	2,920	2,891	29	1.0%	123,961	57.1%	2,920	2,836	84	2.9%	114,707	53.9%	9,254	108.1%
大阪伊丹線(ANA)	2,190	2,175	15	0.7%	112,482	69.6%	2,190	2,149	41	1.9%	105,902	66.6%	6,580	106.2%
大阪伊丹線(JAL)	2,190	2,181	9	0.4%	128,644	62.3%	2,190	2,148	42	1.9%	116,088	60.9%	12,556	110.8%
大阪伊丹線(計)	4,380	4,356	24	0.5%	241,126	65.5%	4,380	4,297	83	1.9%	221,990	63.5%	19,136	108.6%
国内線計	15,330	15,203	127	0.8%	1,347,292	69.8%	15,330	15,008	322	2.1%	1,300,187	67.5%	47,105	103.6%
国際チャーター便(定期)	96	62	34	54.8%	4,051	39.6%	0	0	0	—%	0	—%	4,051	皆増
国際チャーター便	50	49	1	2.0%	7,790	85.1%	122	122	0	0.0%	17,680	84.6%	△ 9,890	44.1%
国内チャーター便	11	11	0	0.0%	505	47.4%	14	14	0	0.0%	665	56.5%	△ 160	75.9%
チャーター便計	157	122	35	22.3%	12,346	60.4%	136	136	0	0.0%	18,345	83.1%	△ 5,999	67.3%
全線合計	15,487	15,325	162	1.0%	1,359,638	69.7%	15,466	15,144	322	2.1%	1,318,532	67.6%	41,106	103.1%

2 貨物取扱量

(※小数点以下第二位を四捨五入しているため、計算が一致しない場合があります。)

全線	令和元年	平成30年	増減
貨物入荷(t)	694.6	815.8	△ 121.2
貨物出荷(t)	657.0	604.4	52.6
計(t)	1,351.5	1,420.2	△ 68.6

月別利用者数の推移(全路線合計)

